



FAQ担当が知りたいChatGPT活用法



株式会社Helpfeel

詳細

TECH+ > 企業IT > 開発/エンジニア > Copilot for Microsoft 365とMicrosoft Copilot、教育機関向けライセンスで利用可能に

Copilot for Microsoft 365とMicrosoft Copilot、教育機関向けライセンスで利用可能に

掲載日 2023/12/15 17:55

著者：杉山良彦

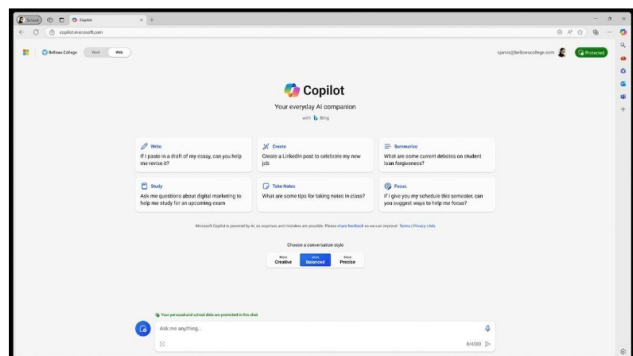


AI 生成AI 生成型AI

Microsoftは12月14日(現地時間)、「[Announcing updates to Copilot for Microsoft 365 availability](#)」において、教育機関の教職員向けのライセンスでCopilot for Microsoft 365とMicrosoft Copilot（旧称:Bing Chat Enterprise）を利用可能とする計画をアナウンスした。

1月1日よりCopilot for Microsoft 365購入可能に

教育機関向けに発行されているMicrosoft 365 A3およびA5ライセンスを保持する教職員ユーザーは、2024年1月1日よりCopilot for Microsoft 365を購入できるようになる。また、18歳以上のすべての教職員と学生は、2024年2月初旬よりMicrosoft Copilotを利用できるようになる。



商用データ保護機能を備えたMicrosoft Copilot 出典：Microsoft

Copilot for Microsoft 365の概要

Copilot for Microsoft 365はMicrosoft 365と統合された生成AIアシスタントツール。WordやExcel、PowerPoint、Outlook、Teamsなどの各種365アプリケーションに組み込まれ、ドキュメントの作成やデータ分析、資料の要約などといった日々の業務をサポートする。

教育機関向けに発行されるMicrosoft 365ラインセンスではこれまでCopilot for Microsoft 365を利用することができなかったが、2023年1月1日より教職員ユーザーに対してその制限が解放される。価格は1ユーザーあたり月額30ドル、テナントあたり最低300シートから購入可能となっている。

Ads by Google

この広告の表示を停止

広告表示設定 ①

転職ノウハウ

- 本当にあったエンジニアの転職体験談
- 職場で「好かれる」「嫌われる」行動パターン5つ！ 共通点は〇〇だった
- AI時代に「必要とされる人材」とは？！ 4月1日より...
- 71%の人が仕事を辞めたいと思った経験あり。その理由と対処法は？
- あなたが「本業完備」できる職場をサクッと診断！
- エンジニアあるある!? システム開発現場・業務IT用語辞典

もっと見る →

アクセスランキング

- Windowsのレガシーコンソールモード、非推奨へ
2023/12/29 15:18
- WindowsのメールとカレンダーのOutlookへの自動移行、8月下旬から開始へ
2023/07/25 16:34
- Windows 11、12月の更新プログラム適用後にWi-Fi接続の不具合発生か
2023/12/20 08:18
- LINEヤフーが取り組むプラットフォームエンジニアリング、その“地道な活動”と...
8時間前 レポート
- 新しい「Outlook for Windows」一般提供開始、Gmailや iCloud とカレンダー...
2023/09/22 17:47

ランキングをもっと見る →

Microsoft Copilotの概要

Microsoft Copilotは、もともとは Bing Chat Enterprise という名称で公開されていたWebベースの生成AIチャットツールである。ユーザーは、追加費用なしでGPT-4やDALL-E 3といった最新のモデルをベースとするAIチャットを利用することができる。

Microsoft Copilotは商用データ保護を備えているため、チャットに入力した情報は保存されず、AIモデルの学習に利用されることもない。Microsoft Copilotは、2024年2月初旬を目処に、すべての教職員ユーザと18歳以上の高等教育の学生ユーザーに向けて解放されるという。

Members+ 会員限定記事



衛星データ活用して、水道管の漏水リスク算出する「宇宙水道局」とは



ショートカットでGoogle Chromeの使い勝手を上げよう - Google Chrome徹底解説 - フル機能を使い倒そう(2)



米ススコ、eBPF技術のIsovalentを買収へ - 完了は来年2月~4月



*制限なしChatGPTを開発する犯罪者、生成AIを悪用するサイバー攻撃が横行



LINEヤフーが取り組むプラットフォームエンジニアリング、その“地味な活動”とは？



データのバックアップは今や経営課題に - 澤田氏が保管のポイントをアドバイス



ピックアップ Outbrain▶



人材流出、情報持ち出しー。内部脅威を食い止めるには - PR -



「心のこもったサービス」をWebで実現する方法 - PR -



小型 & 高信頼性！OUSTER社 LIDAR - PR -



AIカメラシステムを用いて、追い越し車線を検知 - PR -



AIによる外観検査をGUI上で簡単に実現 - PR -



インテルプロセッサを用いたエッジコンピューティン... - PR -

もっと見る ー

編集部が選ぶ関連記事



セキュリティ
Outlookにメール送信の不具合、大量のフォルダが原因の可能性



ITインフラ
Microsoft、AIへのプロンプト入力を圧縮する新技術「LLMLingua」



北大発の認定ベンチャーが持つ、最先端AI映像解析技術 - PR -



開発/エンジニア
Microsoft Copilot、新機能としてGPT-4 TurboとDALL-E 3の新



開発/エンジニア
Microsoft Bingの新しい検索機能、GPT-4活用する「Deep



常陸銀行はなぜ非対面営業を実現できたのか - PR -

AI

生成AI

生成型AI

☐ 関連リンク

Microsoft Corporation



※本記事は掲載時点の情報であり、最新のものとは異なる場合があります。予めご了承ください。

あわせて読みたい

Smartfeed ▶



パスワードが「password」は危険、危険なパスワードの条件とは



宇宙にある惑星の大きさを？いろいろな天体のサイズを比較してみた



ノートパソコンのキーボードに別のキーボードを乗せるとこんなに便利



AWSを活用したオムロン独自の研究開発環境「RDInX」 - PR -



市場分析に必要不可欠!サードパーティデータ活用戦略 - PR -



日本オクラの統合型調達・支出管理 SOL - PR -

新着記事



開発/エンジニア



開発/エンジニア

開発/エンジニア



開発/エンジニア